

日本惑星科学会2017年秋季講演会プログラム

佐々木 晶¹

●一般講演会(申込みは締切りました)

日時：2017年9月30日(土)14:00 - 16:00

開場・受付開始13:30

場所：アートエリアB1(京阪電車中之島線・なにわ橋駅地下1階コンコース)

一般講演会テーマ：「月の科学の最前線」

講演1：「月の風 ～月と地球の不思議な関係～」

講演者：寺田健太郎(大阪大学大学院理学研究科・教授)

講演2：「月の起源 ～巨大衝突説～」

講演者：玄田英典(東京工業大学ELSI・特任准教授)

講演3：「月の探査 ～過去、現在、未来～」

講演者：佐伯和人(大阪大学大学院理学研究科・准教授)

主催：大阪大学大学院理学研究科宇宙地球科学専攻、日本惑星科学会、アートエリアB1(大阪大学+NPO法人ダンスボックス+京阪ホールディングス(株))

共催：大阪大学21世紀懐徳堂

企画制作：大阪大学21世紀懐徳堂、NPO法人ダンスボックス

●秋季講演会

日程：2017年9月27日(水)～29日(金)

場所：大阪大学豊中キャンパス(〒560-0043大阪府豊中市待兼山町1-1)

口頭発表：理学研究科J棟(教育研究交流棟)2F南部

1. 大阪大学大学院理学研究科
sasakisho@ess.sci.osaka-u.ac.jp

陽一郎ホール

ポスター会場：基礎工学国際棟(南部ホールの北側)

講演数：口頭110件、ポスター72件(それぞれ最優秀発表賞選考9件を含む)

最優秀研究者賞受賞講演1件

●プログラム概要

○9月27日(水)

8:30 開場・受付
8:55 挨拶
9:00 特別セッション 最優秀発表賞選考
11:30 口頭発表セッション 超小型探査機
12:50 昼食
13:50 口頭発表セッション 系外惑星
15:00 口頭発表セッション 原始惑星系円盤
16:30 ポスターセッション1

○9月28日(木)

8:30 開場・受付
8:50 口頭発表セッション 衝突
10:20 口頭発表セッション 月
11:20 昼食
12:10 ポスターセッション2
13:20 口頭発表セッション 探査
16:40 総会
17:40 最優秀研究者賞特別講演
18:50 懇親会

○9月29日(金)

8:30 開場・受付
8:50 口頭発表セッション アストロバイオロジー、

惑星表層・大気

- 11:30 昼食
 12:30 口頭発表セッション 惑星形成
 14:00 口頭発表セッション 衛星・小天体
 17:50 閉会

●口頭発表

最優秀発表賞応募者は15分講演(3分間の質疑時間を含む)。一般講演は10分(2分間の質疑時間を含む)。時間厳守をお願いします。次ページ以降のプログラムでは講演番号、開始時間、表題、第一著者名を掲載しています。講演者につきましては、予稿集を参照下さい。

●ポスターセッション

掲示は27日(水)正午から29日(金)の正午までです。次ページ以降のプログラムでは、講演番号、表題、第一著者名を掲載しています。コアタイムは講演番号で決められています。最優秀発表賞応募ポスターのコアタイムは27日(水)16:30-18:00、一般ポスターのコアタイムは、奇数番号が27日(水)16:30-17:30、偶数番号が28日(木)12:20-13:20です。

《口頭発表プログラム》

9月27日(水)—————

8:55 LOC委員長挨拶

特別セッション 最優秀発表賞選考

座長 千秋 博紀

- S1 9:00 古海洋・厚いCO₂大気環境のもとでの火星古気候シミュレーションー水循環・熱慣性の及ぼす影響 鎌田有紘(東北大)
 S2 9:15 ALMA分光観測による原始惑星系円盤のH₂Oスノーラインの同定可能性 野津翔太(京大)
 S3 9:30 原始惑星系円盤上における巨大渦の構造と性質 小野智弘(京大)
 S4 9:45 小惑星の衝突破壊・自己重力再集積による細長い形状の形成条件 杉浦圭祐(名大)
 S5 10:00 「かぐや」連続スペクトルデータを用いた月の後期火成活動における玄武岩の鉬物量比の推定 加藤伸祐(名大)
 10:15 休憩(5分)

- S6 10:20 中性pHにおけるFe²⁺光酸化反応の実験的研究:初期火星の表層酸性化イベントに対する示唆 田畑陽久(東大)
 S7 10:35 多面体重力場計算モデルを用いた太陽系小天体内部の密度分布推定 金丸仁明(阪大)
 S8 10:50 エウロパ内部海の熱水環境における硫酸還元反応 丹秀也(東大)
 S9 11:05 土星衛星エンセラダスのプリューム組成に対する氷・クラスレートハイドレート形成の影響 西谷隆介(阪大)
 11:20 休憩(10分)

超小型探査機

座長 藤本正樹, 杉田精司

- I1 11:30 超小型探査機による惑星探査技術の開発 杉田精司(東大)
 I2 11:40 超小型大気圏突入探査機の可能性:EGGからsuperEGG, さらにその先へ 鈴木宏二郎(東大)
 I3 11:50 東京大学における超小型深宇宙探査ミッションの成果と将来:PROCYON・EQUULEUS 船瀬龍(東大)
 I4 12:00 超小型宇宙探査機用推進系のこれまでと今後の展望 小泉宏之(東大)
 I5 12:10 超小型深宇宙探査機EQUULEUSによる月面衝突閃光を通じた太陽系小天体探査 阿部新助(日大)
 I6 12:20 超小型探査機による光学観測手法の惑星科学への応用 吉岡和夫(東大)
 I7 12:30 超小型探査機による火星大気散逸科学へのアプローチ ~火星大気Ne同位体測定に向けた超小型質量分析装置の研究・開発 奥野衛(東大)
 I8 12:40 超小型探査機による惑星観測に向けた粒子計測器の開発 笠原慧(東大)
 12:50 昼食

系外惑星

座長 田中佑希

- A1 13:50 岡山188cm望遠鏡/MuSCATを用いた多色トランジット観測の成果と展望 福井暁彦(国立天文台)
 A2 14:00 新しい4色同時撮像カメラMuSCAT2の開発と今後の小型低質量系外惑星探索の展望

- 成田憲保(東大)
- A3 14:10 紫外線宇宙望遠鏡 WSO-UV による系外惑星サイエンス 生駒大洋(東大)
- A4 14:20 短周期ガス惑星の質量放出と大気構造の惑星磁場強度への依存性 田中佑希(鹿児島大)
- A5 14:30 中心星近傍をまわる岩石惑星の質量損失: ミネラル大気の散逸 伊藤祐一(東大)
- A6 14:40 大気海洋海氷結合モデルを用いた全球海惑星気候の太陽定数依存性に関する研究 河合佑太(神戸大)
- 14:50 休憩(10分)

原始惑星系円盤

座長 瀧哲朗

- B1 15:00 始原始的炭素質コンドライト MIL090657 マトリクスにおける水質変成度の異なる岩相の TEM による微細組織観察 杉本美弥栄(京大)
- B2 15:10 粉体流中のアグリゲイト形成実験 長足友哉(神戸大)
- B3 15:20 氷マントルダストのサイズ分布とダスト付着成長への影響 田中秀和(東北大)
- B4 15:30 原始惑星系円盤内のダスト・クランプ形成と個々のダスト粒子の運動 関谷実(九大)
- B5 15:40 スノーライン近傍におけるコンドリュールの形成 城野信一(名大)
- B6 15:50 磁気流体計算に基づいた原始惑星系円盤の降着加熱 森昇志(東工大)
- B7 16:00 デッドゾーン内縁における岩石ダストの濃集不安定性 植田高啓(東工大)
- B8 16:10 磁場駆動円盤風によって進化する原始惑星系円盤中でのダスト面密度進化 瀧哲朗(国立天文台)
- B9 16:20 デブリ円盤の化学構造 岩崎一成(阪大)
- 16:30 ポスターセッション 1
- 18:00 終了

9月28日(木) _____

衝突

座長 末次竜

- F1 8:50 Ivuna 隕石(CI)に見られる複数の岩相中のマトリクスの3次元構造の研究 北山晃(京大)

- F2 9:00 天体表面でのレコリス粒子の摩耗を模擬したコンドライト隕石粒子の摩耗実験: 3次元外形の変化 小川倫弘(京大)
- F3 9:10 数10 μm サイズ微小衝突破片の3次元形状分布~イトカワ粒子との比較 門川隆進(京大)
- F4 9:20 無隔膜開放系における衝突蒸発実験手法の開発 黒澤耕介(千葉工大)
- F5 9:30 フラッシュ X線を用いた衝突破壊現象の観測 岡崎昌志(神戸大)
- F6 9:40 クレーターイジェクタのスケール則に対する衝突速度依存性 松榮一真(神戸大)
- F7 9:50 インドシナ半島における, 79万年前の小天体衝突イベント起源の衝撃変成石英の発見 多田賢弘(東大)
- F8 10:00 iSALE による重力支配域での微惑星の衝突計算 末次竜(産業医科大)
- F9 10:10 月面衝突閃光候補の超低分散スペクトル観測 柳澤正久(電通大)
- 10:20 休憩(10分)

月

座長 熊本篤志

- G1 10:30 SELENE レーダサウンダ観測に基づく月地下構造データベースの構築 熊本篤志(東北大)
- G2 10:40 衝突盆地周辺の岩石組成から推定する月マントル化学組成の推定 大竹真紀子(JAXA/ISAS)
- G3 10:50 月の地形が月震波の伝搬に及ぼす影響の評価 小野寺圭祐(総研大)
- G4 11:00 珪酸塩鉱物中における OH/H₂O の温度安定性の実験的検証 仲内悠祐(会津大)
- G5 11:10 月における地下空洞の構造の解析~月レーダーサウンダー(LRS)を用いた地下空洞の探索~ 郭哲也(東海大)
- 11:20 昼食

12:10 ポスターセッション 2

探査 I

座長 小川和律

- H1 13:20 月火星の地下空洞直接探査 UZUME 計画 その2 春山純一(JAXA/ISAS)

- H2 13:30 Direct Altimetryデータを用いる新手法による「かぐや」の精密軌道決定と精度評価(序報) 石原吉明(JAXA/ISAS)
- H3 13:40 月周回衛星「かぐや(SELENE)」データの長期保存対応 山本幸生(JAXA/ISAS)
- H4 13:50 SLIM観測運用検討のための着陸地景観シミュレーション 佐伯和人(阪大)
- H5 14:00 月面水の同位体分析に向けた宇宙機搭載用光学分析装置の開発 山中千博(阪大)
- H6 14:10 DESTINY+ ミッションが目指す流星群母天体 Phaethon のフライバイ観測と惑星間ダストのその場観測 荒井朋子(千葉工大)
- H7 14:20 DESTINY+ ミッション搭載用超望遠モノクロカメラ(TCAP)およびマルチバンドカメラ(MCAP) 石橋高(千葉工大)
- H8 14:30 DESTINY+ 搭載用ダストアナライザ 小林正規(千葉工大)
- H9 14:40 JUICE 搭載 ガニメデレーザ高度計(GALA)ー概要および国内開発状況 塩谷圭吾(JAXA/ISAS)

探査II

座長 石原吉明

- H10 14:50 火星表面での現場顕微鏡観察のための生命探査顕微鏡(LDM)開発の現状 山岸明彦(東京薬科大)
- H11 15:00 火星探査の新しい戦略と火星探査技術実証 藤田和央(JAXA)
- H12 15:10 火星着陸探査に向けたLIBS-QMS法を用いたその場K-Ar年代測定装置の開発 堀内美沙(立教大)
- H13 15:20 火星衛星探査機搭載用望遠カメラと広角分光カメラの設計 長田直也(立教大)
- H14 15:30 火星衛星探査計画のための分離カメラ(MMX-DCAM5)の検討状況 小川和律(神戸大)
- H15 15:40 はやぶさ2着陸地点選定運用訓練のための仮想Ryuguデータ作成 田中智(JAXA/ISAS)
- H16 15:50 はやぶさ2着陸地点選定訓練: データ解析・検討 渡邊誠一郎(名大)
- H17 16:00 はやぶさ2可視カメラの撮像模擬実験 諸井圭市(立教大)
- H18 16:10 地球外物質研究グループによるはやぶ

- さ2試料受入準備 安部正真(JAXA/ISAS)
- H19 16:20 「宇宙科学の今後20年の構想を検討する委員会」活動報告 今村剛(東大)
- 16:30 休憩(10分)
- 16:40 日本惑星科学会総会
- 17:40 最優秀研究者賞受賞講演
(座長 中本泰史)
- 観測が明かす原始惑星系円盤と惑星系の姿
秋山永治(国立天文台)
- 18:30 会場移動
- 18:50 懇親会

9月29日(金)

アストロバイオロジー・惑星表層・大気

座長 山本聡, 大野宗祐

- D1 8:50 水惑星学の創成 関根康人(東大)
- D2 9:00 地球型水惑星における暴走温室効果発
生に対する表層水分分布依存性 小玉貴則(東大)
- D3 9:10 高解像度金星大気シミュレーションで
再現された惑星規模のストリーク構造
樫村博基(神戸大)
- D4 9:20 地球型惑星最初期進化の惑星サイズ依
存性 小河正基(東大)
- D5 9:30 火星隕石ナクライト・シャシナイト起
源岩体の関係について 三河内岳(東大)
- D6 9:40 火星の地軸傾斜の変動に伴う火星二酸
化炭素システムの応答の解析 渡辺泰士(東大)
- D7 9:50 放射冷却が原始火星大気の流体力学的
散逸に与える影響 吉田辰哉(北大)
- D8 10:00 高解像度の火星大気ラージエディーシ
ミュレーションで得られた地表面応力
村橋究理基(北大)
- 10:10 休憩(10分)
- D9 10:20 大気球による成層圏微生物採取実験:
Biopauseプロジェクト 大野宗祐(千葉工大)
- D10 10:30 原始惑星大気中でのアミノ酸前駆体生
成におよぼす恒星エネルギー粒子の役割
小林憲正(横浜国大)
- D11 10:40 隕石母天体での星間有機物変成に関す
る実験的研究 平川尚毅(京教大)

- D12 10:50 南極微隕石中の可溶性有機物の検出を
目指して 山本康太(東大)
- D13 11:00 粘土鉱物存在下の低温での核酸塩基と
リボースからのヌクレオシド合成 橋爪秀夫
(物質・材料研究機構)
- D14 11:10 観測衛星による連続分光データを使っ
た月面上のD型類似スペクトルの全球搜索
山本聡(国立環境研)
- D15 11:20 火山噴火準備過程における脱ガス現象
の機構の提案 ーしゃぼん液による脱ガスアナ
ログ実験ー 桶間千遥(阪大)
- 11:30 昼食

惑星形成

座長 藤井悠里

- C1 12:30 小石集積による巨大惑星の形成
森島龍司(カリフォルニア大)
- C2 12:40 ペブル集積によるガス惑星周りの衛星
形成 芝池諭人(東工大)
- C3 12:50 磁場駆動円盤風の影響下で進化する円
盤中でのスーパーアース系形成 荻原正博(国
立天文台)
- C4 13:00 惑星移動する原始惑星へのガス降着
堀安範(自然科学研究機構)
- C5 13:10 高解像度N体計算による月形成シミュ
レーション 佐々木貴教(京大)
- C6 13:20 周惑星円盤の形成と温度構造について
藤井悠里(名大)
- C7 13:30 星雲ガス中で集積する岩石惑星内部の
D/H 齊藤大晶(高知工大)
- C8 13:40 還元的な大気下での惑星初期進化の軌
道依存性 濱野景子(東工大)
- 13:50 休憩(10分)
- E5 14:40 巨大衝突説から予測される火星衛星の
構成粒子について 兵頭龍樹(東工大)
- E6 14:50 火星原始大気の回転を考慮した火星衛
星の捕獲説 鈴木智浩(東工大)
- E7 15:00 フォボスの形成仮説に応じた模擬土壌
の開発 宮本英昭(東大)
- E8 15:10 フォボスのBlueUnitと三次元形状モデ
ルを用いたイジェクタの分布 菊地紘(東大)
- E9 15:20 誘導熱プラズマ装置を用いたSi-Fe-Mg-
O-S系での微粒子合成実験: GEMS模擬粒子
の合成に向けて 河野颯(京大)
- E10 15:30 エンスタタイトへの1 keV水素イオン
照射による太陽風宇宙風化模擬実験 浅田祐馬
(京大)
- E11 15:40 宇宙風化作用に対する硫黄の影響
田中宏和(阪大)
- 15:50 休憩(10分)
- E12 16:00 Juvinas隕石の変成履歴 金丸礼(総研
大)
- E13 16:10 すばる望遠鏡HyperSuprime-Camによ
る木星トロヤ群サーベイ 寺居剛(国立天文
台)
- E14 16:20 ソーラー電力セイルによる木星トロヤ
群小惑星探査計画における着陸その場高分解能
質量分析 癸生川陽子(横浜国大)
- E15 16:30 ソーラー電力セイル(SPS) ミッション
によるトロヤ群小惑星の科学観測 岡田達明
(JAXA/ISAS)
- E16 16:40 木星トロヤ群小惑星からのサンプル採
取装置の開発 岡本千里(法政大)
- E17 16:50 小惑星イトカワの表面に見られる白色
地域の成因 北里宏平(会津大)
- E18 17:00 小天体表層の振動圧密特性に関する実
験的研究ー粒子間力の効果 大村知美(神戸大)
- E19 17:10 凹凸表面のボンダルベドの数値計算
千秋博紀(千葉工大)
- E20 17:20 地球とほぼ同じ公転周期を持つ小惑星
の軌道運動と探査の可能性 吉川真(JAXA/
ISAS)
- E21 17:30 地球衝突天体を発見した時、我々はど
のように対応すべきか 浦川聖太郎(日本スベ

衛星・小天体

座長 寺居剛, 樋口有理可

- E1 14:00 土星系氷衛星の熱進化: エンセラダス
とディオネの内部海 鎌田俊一(北大)
- E2 14:10 土星中型衛星の軌道進化とエンケラド
スの潮汐加熱 中嶋彩乃(東工大)
- E3 14:20 ガニメデ上のFurrow構造の起源に関す
る研究 平田直之(神戸大)
- E4 14:30 惑星に一時捕獲された小天体の捕獲軌
道滞在時間 樋口有理可(国立天文台)

ースガード協会)

- E22 17:40 小惑星帯の起源(マルチンパクト仮説による)～木星の重力により惑星に成れなかったと言う迷信を排し、イトカワ等の分化した小惑星の謎を解明 種子彰(SEEDSCIENCELabo.)
17:50 終了散会

《Poster発表プログラム》

ポスター展示は9月27日12:00から9月29日12:00まで

最優秀発表賞応募ポスター

コアタイム 27日(16:30-18:00)

- PS1 古海洋・厚いCO₂大気環境のもとでの火星古気候シミュレーションー水循環・熱慣性の及ぼす影響 鎌田有紘(東北大)
- PS2 ALMA分光観測による原始惑星系円盤のH₂Oスノーラインの同定可能性 野津翔太(京大)
- PS3 原始惑星系円盤上における巨大渦の構造と性質 小野智弘(京大)
- PS4 小惑星の衝突破壊・自己重力再集積による細長い形状の形成条件 杉浦圭祐(名大)
- PS5 「かぐや」連続スペクトルデータを用いた月の後期火成活動における玄武岩の鉱物量比の推定 加藤伸祐(名大)
- PS6 中性pHにおけるFe²⁺光酸化反応の実験的研究:初期火星の表層酸性化イベントに対する示唆 田畑陽久(東大)
- PS7 多面体重力場計算モデルを用いた太陽系小天体内部の密度分布推定 金丸仁明(阪大)
- PS8 エウロパ内部海の熱水環境における硫酸還元反応 丹秀也(東大)
- PS9 土星衛星エンセラダスのブリューム組成に対する氷・クラスレートハイドレート形成の影響 西谷隆介(阪大)

一般ポスター

コアタイム 27日(奇数番号16:30-17:30)

28日(偶数番号12:10-13:10)

A 系外惑星

- P1 TRAPPIST-1系地球型惑星からの水蒸気大気の流体力学的散逸 渡辺健介(北大)

B 原始惑星系円盤

- P2 CAIのAl-MgおよびLi-Be-B同位体比から探る原始太陽系円盤進化 福田航平(東大)
- P3 原始惑星系円盤での乱流拡散によるダストアグリゲイトの焼結 児玉季里子(名大)
- P4 高解像度三次元流体シミュレーションによる周惑星円盤のサイズ推定 波々伯部広隆(九大)

C 惑星形成

- P5 GPUを用いた超高解像度の惑星形成N体シミュレーション 岩澤全規(自然科学研究機構)
- P6 惑星の集積メカニズム 太陽系惑星の起源とティティウス・ボーデの法則の検証 種子彰(SEEDSCIENCELabo.)
- P7 コンドリュールの衝突放出過程による形成と集積 松本侑士(みずほ情報総研)
- P8 地球型惑星形成:水星・金星・地球・火星の同時形成の条件の解明 ソフィア リカフィカ パトリック(近大)
- P9 周惑星円盤が微惑星の軌道とサイズの分布に与える影響 樋口有理可(国立天文台)

D アストロバイオロジー, 惑星表層・大気

- P10 たんばぼ計画における有機物曝露実験報告(第1報) 小林憲正(横浜国大)
- P11 弱還元型惑星大気中でのアミノ酸生成のエナジエティックス 青木涼平(横浜国大)
- P12 水質変成におけるアミノ酸前駆体形成に対するガンマ線の影響 三澤終介(横浜国大)
- P13 How diverse is macro molecular organic matter in the Solar System? 癸生川陽子(横浜国大)
- P14 金星探査機あかつきの初期成果 今村剛(東大)
- P15 金星探査機「あかつき」のデータアーカイブの現状とこれから 村上真也(JAXA/ISAS)
- P16 地上電波望遠鏡SPARTによる金星中層大気における一酸化炭素の変動起源の研究 原口大輝

(大阪府大)

- P17 金星探査機「あかつき」とALMAによる金星の連携観測プロジェクトの進捗報告 青木亮輔(大阪府大)
- P18 市民参加型の画像解析による現在の火星におけるダークパッチの形成率 宮本英昭(東大)
- P19 球殻状鉄コンクリーションの形成数値シミュレーションと形成環境の制約 柴田拓真(名大)
- P20 高分解能大気大循環モデルを用いた現在火星環境における水循環とHDO/H₂O同位体分別のシミュレーション 黒田剛史(情報通信研究機構)
- P21 地球気候の太陽定数依存性: 海陸分布を考慮した大気大循環モデル実験 松田幸樹(神戸大)
- P22 高速回転する薄い球殻内の熱対流により生成される表層縞帯状構造の消滅 佐々木洋平(京大)
- P23 着陸機による火星環境探査計画の検討 白井寛裕(東工大)

E 衛星・小天体

- P24 外縁天体表面のH₂O氷結晶度測定 寺居剛(国立天文台)
- P25 氷・シリカ混合物の塑性変形・脆性破壊遷移に関する実験的研究 保井みなみ(神戸大)
- P26 世界初の流星群の4次元ダストトレール計算 佐藤勲(日本大)
- P27 低温高圧下におけるH₂O-MgSO₄/NaCl系の相境界観察 原田啓多(阪大)
- P28 分裂候補地球近傍小惑星(1566) Icarusと2007MK6の分光観測 船橋和博(日本大)
- P29 フォボスのクレーター緩和評価と他天体との比較に基づく表層進化過程の検討 森田晟也(名大)
- P30 フォボスの高解像度画像の解析と数値シミュレーションによる表面のラフネスの評価 小島平(東大)

F 衝突

- P31 焼結アグリゲイトの低密度弾丸による高速度衝突実験 村上雄一(神戸大)
- P32 高空隙石膏標的に形成されたクレーターの表面下観察 山崎祐太朗(神戸大)
- P33 衝撃圧力分布から推定する重力支配クレータ

イズ 黒澤耕介(千葉工大)

- P34 巨大氷惑星に対する衝突現象の考察 黒崎健二(名大)
- P35 雪標的に作られる衝突クレーター地形 鈴木絢子(JAXA/ISAS)
- P36 隕石衝突に起因する金属-ケイ酸塩鉱物の分化過程を模擬した衝撃回収実験 藤川勇志(阪大)

G 月

- P37 危難の海盆地エジェクタ層中の鉱物分布 我妻雄史(会津大)
- P38 月周回衛星「かぐや」による地球起源酸素の観測 寺田健太郎(阪大)
- P39 月面氷探査のための霜付き鉱物の近赤外反射スペクトル測定と機械学習による最適な観測バンド 組み合わせの決定 五十嵐優也(阪大)
- P40 ディープラーニングを用いたMI画像中の影領域検出手法の検討 伊東里保(産総研)
- P41 危難の海から回収されたルナ24号レゴリス試料の地球化学的考察 諸本成海(阪大)
- P42 月の雨の海におけるコペルニクス紀の断層活動 嵩由美子(京大)
- P43 かぐや観測データによるスミス海の地下構造 石山謙(JAXA/ISAS)
- P44 MULTUM-SNMSを用いたMurchison SiCの同位体分析 宮晃平(阪大)

H 探査

- P45 月面のレゴリスサンプリング法の開発 山中千博(阪大)
- P46 JUICE搭載ガニメデレーザ高度計(GALA)で目指すサイエンス 木村淳(阪大)
- P47 SMILES-2を用いた火星/金星大気のTHz帯リモートセンシングを見据えた放射輸送シミュレーション 西田侑治(大阪府大)
- P48 超小型火星探査機搭載THzヘテロダイン分光装置の開発検討 松本怜(大阪府大)
- P49 火星衛星探査計画MMXとそのサイエンス2017 倉本圭(北大)
- P50 MMX搭載近赤外分光撮像器MacrOmegaによるPhobosおよびDeimos観測計画 岩田隆浩(JAXA/ISAS)

- P51 宇宙線ミュー粒子を用いたトモグラフィー観測による火星の浅部地下構造探査：超小型検出装置の検討 小池幸人(東大)
- P52 火星衛星探査機(MMX)搭載火星周回ダスト観測装置 小林正規(千葉工大)
- P53 はやぶさ2着陸点選定訓練における小惑星形状復元 平田成(会津大)
- P54 形状復元ソフトPhotoscanのはやぶさ2着陸点選定訓練における活用の成果と課題 杉山貴亮(会津大)
- P55 「はやぶさ2」中間赤外カメラTIRの軌道上運用と近傍運用計画 岡田達明(JAXA/ISAS)
- P56 はやぶさ2着陸地点選定訓練データを用いた熱慣性決定手法の評価 坂谷尚哉(明治大)
- P57 はやぶさ2 ONCデータによるRyugu表面ラフネスの推定：着陸点選定訓練データを用いた検討 諸田智克(名大)
- P58 はやぶさ2 ONCデータの処理システムとプロダクト：着陸点選定訓練データの例 杉田精司(東大)
- P59 はやぶさ2着陸候補地点選定における地上系整備 山本幸生(JAXA/ISAS)
- P60 磁気並進運動を用いた2成分粒子の質量比の計測 山口若奈(阪大)
- P61 宇宙望遠鏡搭載用高効率紫外線分光器の開発 亀田真吾(立教大)
- P62 局所U-Pb年代分析に向けたレーザーポストイオン化SNMSの開発 松田貴博(阪大)
- P63 超小型深宇宙探査機EQUULEUS搭載「月面衝突閃光カメラDELPHINUS」の性能評価 増田陽介(日本大学)